

2017年3月23日

各位

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

組織改定について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（取締役社長：宮田 孝一、以下「SMFG」）は、グループ一体となったお客さま対応力の更なる強化と、グループ経営管理の高度化に向けて、4月1日付で、事業部門制・C×O制を導入するとともに、持株会社の機能強化を狙いとした組織改定を実施いたします。

なお、持株会社であるSMFGにおける一部業務については、改正銀行法施行による当局認可の取得を前提に実施する予定です。

1. 事業部門制の導入

お客さまの様々なニーズへの対応力をグループベースで一層強化するため、お客さまセグメント毎に事業戦略を立案・実行する枠組みとして、4つの事業部門（リテール事業部門、ホールセール事業部門、国際事業部門、市場事業部門）を設置いたします。また、事業部門の設置に併せ、以下の組織を新設いたします。

（1）企画機能の整備

各事業部門における企画機能の整備に向けて、グループベースの基本方針・資源配分計画等の企画・管理部署（「リテール企画部」、「ホールセール企画部」、「国際企画部」、「市場企画部」）を設置いたします。

（2）グループ横断的な機能強化

●リテール事業部門：リテールマーケティング部、リテールIT戦略部の設置

リテール事業部門において、グループ横断的な広告宣伝・商品推進戦略の企画等を担う「リテールマーケティング部」を設置する他、デジタル化を通じた顧客利便性の向上を加速するため、「リテールIT戦略部」を設置いたします。

●国際事業部門：地域本部・地域企画部、国際業務開発部の設置

国際事業部門において、米州、欧阿中東、アジア・大洋州、東アジアの各地域に地域本部・地域企画部等を設置し、リージョナルガバナンス態勢を一段と高度化いたします。また、海外における新規業務の調査・開発を手掛ける「国際業務開発部」を設置いたします。

2. C x O制の導入

事業部門制の導入に加え、持株会社を中心としたグループ経営管理を一段と強化するため、C x O制()を導入いたします。

() 配置するグループC x O

CEO(Chief Executive Officer) \ CFO(Chief Financial Officer) \ CSO(Chief Strategy Officer) \ CRO(Chief Risk Officer) \ CCO(Chief Compliance Officer) \ CHRO(Chief Human Resources Officer) \ CIO(Chief Information Officer) \ CDIO(Chief Digital Innovation Officer) \ CAE(Chief Audit Executive)

また、C x Oスタッフ機能の強化に向けて、以下の組織を新設いたします。

国際金融規制を踏まえた資金調達戦略の立案等を担う「コーポレートトレジャリー室」をCFO傘下に設置する他、CSO傘下に「業務改革室」を設置することで、グループ全体の生産性向上、業務効率化、経費抑制に向けた各種取組を加速していきます。

その他、CROのスタッフ機能として、信用リスク管理、与信ポートフォリオの管理・運営等を担う「投融資企画部」を設置し、グループベースでのリスク管理体制を高度化いたします。

3. その他の組織改定

(1) お客さま本位の業務運営及びフィデューシャリー・デューティの推進・強化

グループベースでのお客さま本位の業務運営及びフィデューシャリー・デューティの更なる推進に向けて、「品質管理部」を設置し、グループ全体の統括・推進体制を整備いたします。

加えて、「CS向上会議」等を設け、お客さま本位の業務運営やフィデューシャリー・デューティ推進の取組状況について、外部有識者の意見も取り入れながら、適切にモニタリングする体制を構築いたします。

(2) コーポレート機能の強化

S M F Gのコーポレート機能強化の観点から、グループベースでの不動産投資・物件費の管理等を担う「管理部」を設置する他、事務リスク管理・事務合理化に関する企画を担う「事務統括部」を設置いたします。

以 上